

大学インターネット講座



視聴方法

1 インターネットで視聴する



道民カレッジHPから視聴できます。

<http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

資料画面



講義画面

説明資料の
ダウンロード
ができます

一時停止 ||
巻き戻し ◀
も可能

※画面は開発イメージです

2 貸出DVDで視聴する



道内各市町村教育委員会から講座DVDを借りて視聴することができます。

(詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。)

気になる配信講座は
裏面をチェック!



お問い合わせ

道民カレッジ事務局〔公益財団法人北海道生涯学習協会〕

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目

道民活動センタービル (かでの2・7) 9階

TEL (011) 204-5780 FAX (011) 281-6664

MAIL college@manabi.pref.hokkaido.jp

ホームページ

道民カレッジ

検索

主催 / 北海道教育委員会

(公財)北海道生涯学習協会では、
講座の内容がより分かる! 補助教材(有料)を
作成します。詳細はお問い合わせください。

写真提供:
ペイレスイメージズ

平成26年度 配信講座一覧



1 格差社会の中の生活困窮者支援の現状 ～北海道における暮らしから～



大友 芳恵 教授 (北海道医療大学)

日本においては十年ほど前から「格差社会」が指摘されてきましたが、産業構造と関連した道民の生活現状をとらえながら、「格差社会」について、北海道の現状と問題点などを皆さんと一緒に考え学びます。

2 “北海道発” 環境イノベーション ～イカ墨の有効資源化への挑戦～



松浦 俊彦 准教授 (北海道教育大学)

近年、イカの墨袋などの非可食部を廃棄物として処理するのではなく、有効資源に転換させる新たな取り組みが北海道で始まっています。イカ墨をインクや太陽電池材料にする最新の環境技術を紹介します。

3 TPPと北海道農業 ～食の安心・安全へ向けて～



東山 寛 講師 (北海道大学)

TPP交渉によってどんなことが決まり、それが北海道の稲作、畑作、酪農にどんな影響を与えるのでしょうか。それらの動向を踏まえ、北海道農業の未来にどのような展望があるのかを考えます。

4 北海道のシマフクロウ ～その生息を絶やさめのために～



早矢仕 有子 教授 (札幌大学)

日本では北海道にのみ生息する絶滅危惧種シマフクロウの生態の概要と保護の取り組みを紹介します。その上で、北海道民とシマフクロウの関わり方についての要望をお伝えしていきます。

5 すべての人に優しいまちづくり ～私たちの生活とUD～



鈴木 克典 教授 (北星学園大学)

近年、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方が私たちの身の回りに浸透してきています。実際の事例にも触れながら、UDについて考察し、皆さんと一緒に地域に隠されているUDの考え方を探ります。

6 北海道の子どもたちの“こころ”の揺らぎと成長 ～大人の役割をもう一度考える～



飯田 昭人 准教授 (北翔大学)

北海道の子どもたちについての統計資料を参照しながら、生きづらさを抱えた子どもの現状を理解していきます。そして、そのような子どもたちと対峙する大人の役割について、臨床心理学の知見を参考に考えていく講座にしていきます。

7 コミュニティ・カフェが北海道を変える？ ～地域が元気になるために～



菅原 浩信 教授 (北海学園大学)

地域コミュニティの活性化の担い手の1つとして考えられるコミュニティ・カフェが、どのようにして地域コミュニティの活性化をもたらしているのか(もたらさうのか)について、北海道内・外の事例を取り上げ、考えていきます。

8 健康寿命が短い北海道 ～働き盛りに見直したい労働衛生～



佐藤 浩樹 教授 (北海道情報大学)

昨今注目される健康寿命(自主的活動が可能な寿命)は、北海道は国内でも下位に位置しています。健康寿命を伸ばすための留意点として、人生における時間の多くを費やす労働環境にスポットをあて、反省点、改善点を一緒に考えていきましょう。

大学インターネット講座って？



道民カレッジ「ほっかいどう学」大学インターネット講座は、道内各大学の先生が「ほっかいどう」に関わる内容について、それぞれの専門的見地から講義をし、インターネットで配信するものです。

どの講座も高度な専門的内容を分かりやすく解説し、また現地取材等も織り交ぜ、「ほっかいどう」に関して深く知る機会となることでしょう。

レポートを提出して単位を取得しよう！

- ① 道民カレッジ生は、1講座につき1レポートを提出しますと、称号取得に必要な「ほっかいどう学」必修1単位を取得できます。
- ② レポート提出の際は、必ず、受講生番号、氏名、レポート集掲載可否を記入して下さい。(パソコン等での作成可)
- ③ レポートは郵送、Eメールにて受け付けます。(郵送で提出されたレポートは複写させていただき、原本は単位シールとともに返送いたします。メールで道民カレッジ事務局あてに提出されたレポートは、確認し、単位シールのみをお送りします。)
- ④ 平成26年度のレポート提出期限は、平成27年10月末日までです。